

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
5	新家 大輔（9）	<p>1. 部活動の地域移行について</p> <p>部活動の地域移行とは、中学校における部活動を、学校の外にある地域のスポーツクラブや文化団体などに移管する取組のことを指します。この動きは、教員の働き方改革や、地域社会全体で子供たちを育てるという観点から進められています。</p> <p>教員に代わって指導を行う地域のスポーツクラブや文化団体は、特定の分野で専門的な知識や技術を持つ指導者が多いため、より質の高い指導が生徒へ提供される可能性があります。</p> <p>また、校外での活動を通じて、子供たちが地域社会とより深く関わる機会が増えることにより、地域全体で子供たちの成長を支える仕組みが強化されると期待されています。</p> <p>このように部活動の地域移行におけるメリットを理解しておりますが、一方で、従前は部活動での活躍が調査書に反映されていたが、反映されなくなった自治体があるなどの懸念材料も見受けられます。その点を捉えて、以下質問します。</p> <p>(1) 部活動の地域移行に伴ってのことだと思うが、本年4月から全生徒が部活動に所属しなくてもよいと変更になったが、その理由は何か。</p> <p>(2) 部活に所属していない生徒の割合はどうか。そして、学校が把握している部活に所属しない主な理由は何か。</p> <p>(3) 地域移行によって部活は校外での活動になるため、部活動の実績や参加状況について、学校がどのようにその情報を把握し、調査書に反映するかが重要と考える。学校は地域活動の成果や参加状況をどう把握し、どのような内容を調査書に記載するのか。</p> <p>(4) 地域での部活動が始まると、学校での部活動と頻度や内容が変わる可能性があると考えられる。例えば、移行後に活動の回数が減少したり、移動が多くなることで運動時間が減ることが考えられる。地域移行による体力低下を懸念するがいかがか。</p> <p>(5) 部活動の地域移行が生徒の教育や成長にどのような影響を与えると考えているか。</p>	市長 教育長 及び 担当部長